

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

結核が5件（雲南圏域1件、出雲圏域2件、大田圏域1件、益田圏域1件）、日本紅斑熱が3件（松江圏域2件、益田圏域1件）、レジオネラ症が2件（松江圏域1件、隠岐圏域1件）、梅毒が1件（出雲圏域）、侵襲性インフルエンザ菌感染症が1件（浜田圏域）、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が3件（出雲圏域2件、益田圏域1件）、水痘（入院例）が1件（隠岐圏域）、新型コロナウイルス感染症が4061件（松江圏域2106件、雲南圏域221件、出雲圏域1218件、大田圏域92件、浜田圏域98件、益田圏域221件、隠岐圏域105件）報告されています。

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8184
Fax:0852-36-8356

* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算) : 2月 634件、3月 507件、4月 699件

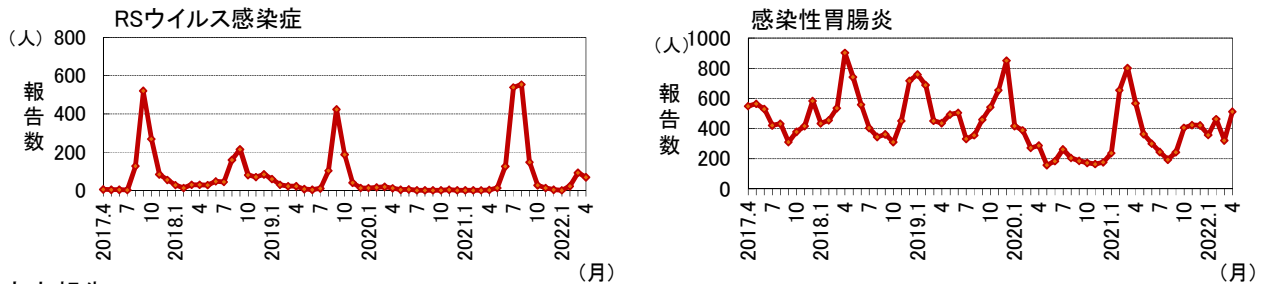
2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当り報告数(4週換算) []は週の定点当り報告数

○RSウイルス感染症 : (3.1)。減少傾向ですが、3月の流れを引き継ぐ形で今月も報告があります。松江圏域が主ですが、出雲と浜田圏域からも少し報告がありました。新型コロナ流行前は、GWを過ぎると感染が収まるのが常でしたが、一昨年は流行がなく、昨年は7月から流行しました。このため、新型コロナ流行前の流行パターンがまったく参考にできなくなりました。今後の流行動向に注意が必要です。

○感染性胃腸炎 : (22.3)。3月の1.6倍に増加しましたが、これは益田と浜田圏域で増加したため、出雲圏域でも3月後半から少し報告がありました。目立つのはこの3圏域ですが、その他の圏域からも少し報告がありました。

○手足口病 : (0.4)。県全体での登録数9とわずかでした。収束したと考えられます。

過去5年間の発生推移(2017年4月～2022年4月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎および急性出血性結膜炎の報告はありませんでした。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が12件、性器ヘルペスウイルス感染症が0件、尖圭コンジローマが0件および淋菌感染症が3件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 細菌性髄膜炎 : 0件。 ○無菌性髄膜炎 : 0件。 ○マイコプラズマ肺炎 : 0件。
- クラミジア肺炎 : 0件。 ○感染性胃腸炎(ロタ) : 0件。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 25件。地区別では東部6件(24%)、中部6件(24%)、西部13件(52%)、隠岐0件
年代別では70歳以上が19件(76%)を占めています。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染 : 0件。 ○薬剤耐性緑膿菌感染症 : 0件。

2. 病原体検出情報（2022年2月～2022年4月の検出結果）

咽頭炎・扁桃炎、肺・気管支炎からRSウイルス及びアデノウイルス1型、2型が検出されています。手足口病からはコクサッキーA6が検出されています。

2022年2月から2022年4月までの診断名別病原体検出数: 島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	アデノ		コクサッキーA		RSV	新型コロナウイルス	合計
	1	2	5	6			
手足口病				1			1
咽頭炎		5			27		32
扁桃炎	1						1
肺・気管支炎	1	1			7		9
COVID-19						3168	3168
その他			1				1

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2022年 4月

令和4年4月4日～令和4年5月1日

区分	県		圏域別																	報告数推移 [※]							
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	1月	2月	3月	4月
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	72	37	35	44	-	19	-	9	-	-	5	15	31	15	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	21	92	72
咽頭結膜熱	22	12	10	-	3	3	1	15	-	-	-	2	13	2	1	-	1	-	1	1	-	-	1	13	11	6	22
A群溶連菌咽頭炎	22	15	7	9	-	9	-	1	3	-	-	-	1	-	3	2	4	2	-	1	-	4	5	28	23	20	22
感染性胃腸炎	513	305	208	103	45	162	21	87	95	-	11	63	123	96	54	33	29	10	17	13	9	35	20	364	463	323	513
水痘	14	12	2	4	-	5	1	-	4	-	-	-	2	2	2	1	-	3	1	-	1	2	-	3	9	5	14
手足口病	9	3	6	6	1	2	-	-	-	-	-	1	5	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	230	78	16	9
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
突発性発疹	42	19	23	18	-	15	-	4	5	-	-	12	28	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	28	39	42
ヘルパンギーナ	2	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1	1	2
流行性耳下腺炎	3	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	1	-	3	3
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

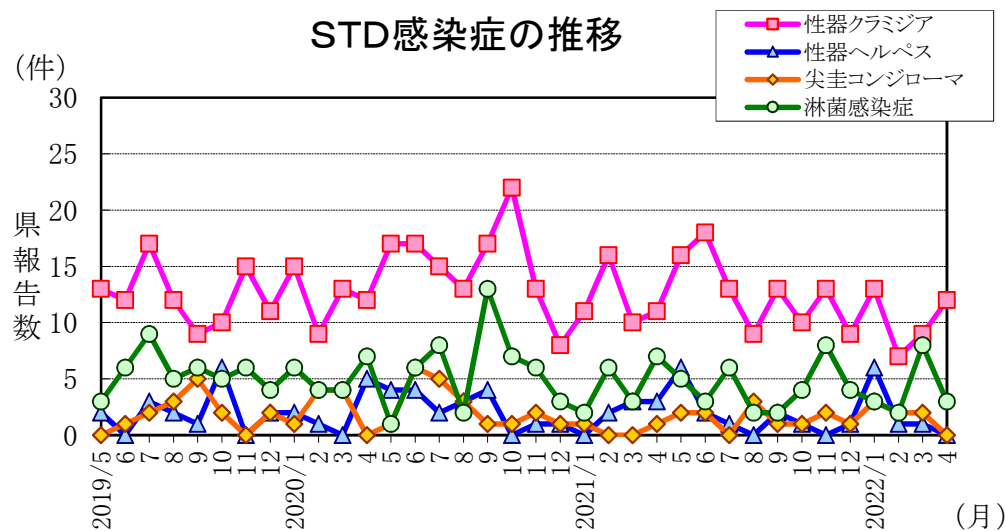
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2022年 4月

令和4年4月

区分	県			地区別				年齢区分							過去報告数(月)													
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	12	9	3	7	3	2	-	-	3	5	2	1	-	1	-	11	16	18	13	9	13	10	13	9	13	7	9	12
性器ヘルペスウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	2	1	-	2	1	-	1	6	1	1	-
尖圭コンジローマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	3	1	1	2	1	3	2	2	-
淋菌感染症	3	3	-	1	2	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	7	5	3	6	2	2	4	8	4	3	2	8	3
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	25	15	10	6	6	13	-	2	-	-	-	-	1	3	19	15	16	20	28	28	28	23	22	27	12	21	20	25
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

